

## I 事業報告

我が国経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響のもと、ウクライナ情勢に伴う資源価格の更なる上昇による供給面による下振れリスクや金融資本市場の変動等の影響が注視される状況にある。

さらに、穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇の影響により、化学肥料原料の国際価格が大幅な上昇を受け肥料価格は急騰し、海外原料に依存している化学肥料の低減や堆肥等の国内資源の活用等が急務となっている。

バーク堆肥製造業は、原料不足、原価・輸送コスト高騰など諸問題を抱え厳しい状況が続くなか、バーク堆肥は、作物生産力(地力)増強に有効な土壌改良資材であること、化学肥料に頼らない循環資源を利用した有機農業に相応しい農業生産資材として、また、法面緑化工事など公共事業における緑化工法採用推奨などの取組を行った。

### 1 東日本大震災対応

空前の被害をもたらした「東日本大震災」から本年3月で13年を経過したものの復興対策は東京電力福島原子力発電所の被害対策も相まって依然大きな課題となっている。

このようななかでバーク堆肥生産・販売に当たって放射性物質基準値の徹底とともに汚染樹皮の拡散防止に努めた。

### 2 品質管理の向上

近年、公共事業の減少等から需要が減少していた一方、農業経営では地力改善において有機質肥料の必要性が高まっている状況の下でバーク堆肥など特殊肥料に対する品質管理の適正化が強く求められている。

有機質肥料であるバーク堆肥は、品質管理を徹底し、安定した製品として需要者に信頼されることが重要であり、当工業会は研修会や会員相互の連携や研鑽等を通じて品質管理の徹底と向上に取り組んだ。

加えて、有機質肥料の原料となるバークや木質系廃棄材の受取時の厳選、バーク堆肥の製造過程における品質管理の徹底にも努めた。

### 3 需要拡大の推進

- (1) バーク堆肥は、土づくりとしての土壌改良資材、建設工事等の緑化資材や基盤材及び園芸用資材として、それぞれの業界や植物愛好者に利用されている。

当工業会は、バーク堆肥の需要拡大について、農林水産省など関係行政当局に対してバーク堆肥生産の現状と課題等を説明し、指導を仰いできた。

近年多発している山地災害等の復旧事業にバーク堆肥の積極的活用が図られるよう、国に対して災害復旧事業等へのバーク堆肥の積極的活用の要請を引き続き行った。

このほか、建設関係や農業関係団体と連携してバーク堆肥の普及を図るとともに

建設物価資材、積算資料及び土壌協会広報誌等にバーク堆肥に関する資料を広告掲載した。

なお、行政当局、関係業者からの要請や問合せに対しても適切に対応し、バーク堆肥の普及と需要拡大に努めた。

- (2) 再造林作業における低コスト化を進める鍵としてコンテナ苗生産に当たり輸入培地（ココナツビート、ヤシ殻を粉砕・発酵した繊維）の調達がCOVID-19禍による現地生産の滞り、海上輸送コンテナ確保の難しさ、農業等用資材等との競合などを受け、今後、コンテナ苗木の安定的供給を進める上で、輸入資源のみに依存せず、代替資源として国内での培地資源の確保・活用が急務となっている。

このような状況を受け、昨年度に引き続き林野庁(整備課)や全国山林種苗協同組合連合会と生産の現状や課題等について意見交換を行った。

表－1 林野庁等との意見交換

日 時	説 明 先	出 席 者	内 容
4月20日 (木)	林野庁整備課種苗担当官	○整備課担当係長 ○当工業会 会長、事務局	○バーク堆肥の生産状況 ○需要の見通し ○普及に当たっての課題 など
	全国山林種苗協同組合連合会 専務理事	○専務理事 ○当工業会 会長、事務局	

#### 4 原料バークの安定的確保のために林野庁との意見交換

昨今、バーク堆肥生産に不可欠な原料バークは、バイオマス発電用途への活用などから生産に支障が出現し、調達価格も上昇傾向の地域もあることから会員の原料バークの調達動向について調査を実施し、国(林野庁)に対し会員地域における調達・価格動向等バーク堆肥生産現状の説明を行った。併せて国内循環資源活用策の木質バイオマスエネルギーの重要性は理解できるもののFIT発電所燃料調達計画の認可に当たっては原料バークのバーク堆肥製造用とFIT発電用との共存(既存利用に影響を及ぼさない)が図られるよう配慮を要請した。

表－2 林野庁との意見交換等

日 時	令和6年2月22日(木) 09:30～10:20
場 所	林野庁 木材利用課、木材産業課
林野庁	木材利用課・木材産業課のご担当者
説明者	会長、専務理事

## 5 関係団体等との連携

農林行政当局の指導・助言を受けるとともに、「全国土壌改良資材協議会」、「全国食品・畜産有機資源リサイクル協会」、「NPO法人日本バーク堆肥協会」、「東京肥料品質保全協議会」等関連団体とともに、バーク堆肥の普及と需要拡大に努めた。

また、バーク堆肥と複合した新商品の開発、廃棄物の利用について、「全国食品・畜産有機資源リサイクル協会」等関係団体との連携に努めた。

なお、「(一財)建設物価調査会」のバーク堆肥販売価格の調査等にも協力を行った。

## 6 バーク堆肥製造ナレッジによる技術支援

(一社)日本森林技術協会が(一社)国際緑化推進センターから受託したベトナム国における土壌劣化を防ぎシナモン林経営を持続的に行うため、シナモン採取後の残渣を活用した堆肥製造について会員によるナレッジ提供の支援を行った。

## 7 軽油引取税課税免除特例措置の利用状況調査・報告

林野庁の令和4年度の軽油引取税課税免除特例措置の利用状況調査指示を受け、会員を対象に照会を行い、その結果(7会員)を報告した。なお、課税免除特例措置は令和6年度以降適用期限の3年延長が認められた。

## 8 林業・木材産業労働安全保対策

林材業ゼロ災推進中央協議会の林業部会及び木材・木製品部会の委員として活動し、本年度も労働災害の防止対策の実施に関係団体と協力して取り組んだ。

## 9 会員の異動状況

本年度は加入、退会ともなく、3月31日現在、13社となっている。

## 10 情報の収集・提供

- (1) 肥料等に関する情報
- (2) 合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律(クリーンウッド法)等に関する情報
- (3) 労働安全衛生に関する情報
- (4) 国の予算等行政情報
- (5) 自然災害発生情報、復旧事業情報の調査・収集・提供 等

## 11 総会、秋期合同現地研修会

- (1) 第47回通常総会(4年ぶり対面にて開催)

ア 日時 令和5年6月26日(月) 14時30分～15時15分

- イ 場所 日本教育会館（東京都千代田区一ツ橋2-6-2）
- ウ 議題
  - 第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について
  - 第2号議案 令和5年度事業計画及び収支予算について
  - 第3号議案 令和5年度会費の賦課及び納入方法について
  - 第4号議案 役員の選任について
- エ 記念講演会 15時30分 ～ 17時
  - 講師 安岡 澄人 氏（農林水産省生産振興審議官）
  - 演題 日本農業を持続可能にするために
- オ 懇親会 17時 ～
  - 全国食品・畜産有機資源リサイクル協会と合同開催

(2) 秋期合同現地研修会

- ア 日時 令和5年12月6日（水）
- イ 参加者 8名（3団体計18名）
  - 全国土壌改良資材協議会、全国食品・畜産有機資源リサイクル協会と共同開催
- ウ 目的
 

温暖化の影響と考えられる異常気象が常態化している昨今、国土保全・災害支援という分野にも視野を広げる機会を持つため、陸上自衛隊朝霞駐屯地の視察を行った。また、最近注目を浴びている下水汚泥資源の肥料利用拡大の取組のため埼玉県朝霞市にある新河岸川水循環センターにて、下水汚泥が出来るまでの処理工程視察を行った。

表-3 秋期合同研修会の概要

陸上自衛隊朝霞駐屯地 (東京都練馬区、埼玉県朝霞市・ 和光市・新座市)	国土保全・災害支援の分野における自衛隊の活動視察等
新河岸川水循環センター (埼玉県朝霞市)	最近注目を浴びている下水汚泥資源の肥料利用拡大の確認 のために、埼玉県朝霞市にある新河岸川水循環センターに て、下水汚泥ができるまでの処理工程の視察

## 12 行事等

月	日	事 項
4	20	全国木材チップ工業連合会令和4年度会計監査(当連合会事務室)
	〃	コンテナ苗木培地生産等打合せ(全国山林種苗協同組合連合会、林野庁整備課)
	24	FIT業務打合せ(個別会員、当連合会事務室)
	27	(一社)全国木材組合連合会特定技能第1回検討会(全国木材組合連合会会議室)
5	10	福島県木材協同組合連合会木質バイオマス証明事業者研修会(福島市ウエアリングエルチー)
	11	林野庁表敬(伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議)
	23	全国木材チップ工業連合会令和5年度第1・2回理事会、第67回通常総会(日本教育会館)
	24	<b>全国土壌改良資材協議会令和5年度通常総会(日本教育会館)</b>
	25	(一社)全国木材組合連合会令和5年度総会(木材会館)
	31	<b>林野庁中央団体向けインボイス説明会(WEB開催)</b>
6	1	(一社)全国木材組合連合会特定技能情報連絡会((一社)全国木材組合連合会会議室)
	〃	林野庁経営課打合せ(伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議役員会・総会)
	2	<b>全国パーク堆肥工業会総会運営打合せ(日本土壌協会)</b>
	8	FIT業務打合せ(審査委員、当連合会事務室)
	〃	資源エネルギー庁打合せ(当連合会事務室)
	13	<b>当工業会令和4年度会計監査</b>
	〃	(一社)林業機械化協会総会(NS虎ノ門ビル)
	〃	日本特用林産振興会補助事業打合せ(日本特用林産振興会事務局)
	14	改正クリーンウッド法説明会(林野庁、WEB開催)
	15	第1回国産材の安定供給体制の構築に向けた中央需給情報連絡協議会(WEB開催)
	20	(公財)ニッセイ緑の財団打合せ(当連合会事務室)
	22	伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議令和5年度第1回役員会・第2回総会(林友ビル)
	26	<b>全国パーク堆肥工業会令和5年度総会(日本教育会館)</b>
27	(独法)勤労者退職金共済機構運営委員会(林業退職金共済事業関係、WEB・対面開催併用)	
29	(一社)日本森林技術協会木質堆肥製造打合せ(当連合会事務室)	
7	5	(一社)全国木材組合連合会第2回特定技能検討会(AP虎ノ門)
	12	林材業ゼロ災推進中央協議会林業部会決算監査(当連合会事務室)
	14	FIT業務打合せ(当連合会事務室)
	19	伐採搬出・再造林ガイドライン福島サミット打合せ(当連合会事務室)
	21	特定技能打合せ(当連合会事務室)
	27	改正クリーンウッド法セミナー(林野庁、WEB開催)
	28	林材業ゼロ災推進中央協議会林業部会(TKP新橋カンファレンスセンター)
8	30	伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議打合せ(当連合会事務室)
	31	令和5年度安全作業中央研修会(AP虎ノ門)
	〃	(一社)全国木材組合連合会特定技能情報連絡会(AP虎ノ門)
9	12	) (一社)全国木材組合連合会安全点検(会員企業、福島県)
	13	
	15	<b>菌体リン酸肥料に関する事業者説明会(農林水産省消費・安全局農産安全管理課)</b>
	26	林業団体懇談会(航空会館)
	29	FITガイドライン団体向け説明会(WEB開催)

10	10	特定技能試行試験(永田町ビル)
	12	第59回全国林材業労働災害防止協会(広島県広島市)
	18	FIT業務打合せ(当連合会事務室)
	19	FIT業務打合せ(林野庁)
	//	第57回全国木材産業振興大会(群馬県高崎市)
	25	全国木材チップ工業連合会令和5年度第3回理事会(林友ビル中会議室)
	27	河川内樹木及びダム立木のバイオマス利用に手引き講習会(JWBA、WEB開催)
	//	(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会第3回勉強会(WEB開催)
11	1	伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議第2回役員会(日本教育会館)
	6	合法伐採木材利用促進全国協議会((一社)全国木材組合連合会、赤坂スターゲートプラザ)
	8	FIT業務打合せ(林野庁、当連合会事務室)
	//	宮崎みどり製菓ネッカリッチ研修会(ホテルメトロポリタン)
	9	バイオ炭等説明(林野庁、農林水産技術会議)
	17	伐採搬出・再造林ガイドラインミニサミット打合せ(三好産業)
	21	(一社)全国木材組合連合会臨時総会・理事会(木材会館)
30	伐採搬出・再造林北関東ミニサミット(栃木県宇都宮市)	
12	6	<b>全国パーク堆肥工業会秋期合同研修会(埼玉県、東京都)</b>
	7	(一社)全国木材組合連合会特定技能第3回検討会(AP虎ノ門)
1	4	令和6年新年賀詞交換会(航空会館)
	19	林業団体懇談会(航空会館)
	24	} FIT認定事業者立入検査
	26	
	30	(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会第2回勉強会(WEB開催)
//	<b>全国土壌改良資材協議会講演会(日本教育会館、対面・WEB併用)</b>	
2	7	第2回国産材の安定供給体制の構築に向けた中央需給情報連絡協議会(WEB開催)
	9	第7回伐採搬出・再造林ガイドラインサミット福島大会(福島県会津美里町)
	15	<b>東京肥料品質保全協議会総会(ビジョンセンター市ヶ谷)</b>
	20	(一社)全国木材組合連合会特定技能第4回検討会(AP虎ノ門)
	22	<b>原料パーク需給動向調査結果等説明(林野庁)</b>
	28	(一社)日本林業協会総会(航空会館)
//	日本特用林産振興会令和5年度補助事業成果報告会(TKP飯田橋センター)	
3	11	(一社)全国木材組合連合会外 令和5年度顔の見える木材供給体制構築事業成果報告会(WEB開催)
	12	<b>(公財)国際緑化推進センター公開セミナー(WEB開催)</b>
	13	全国木材チップ工業連合会第4回理事会(林友ビル中会議室)
	14	(一社)全国木材組合連合会理事会(木材会館)
	18	(独法)勤労者退職金共済機構運営委員会(林業退職金共済事業関係、WEB・対面開催併用)
	22	(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会第3回勉強会(WEB開催)
26	FIT認定業務打合せ(審査委員、事務局)	

注 ; ① 「FIT業務打合せ」は対面実施のみ計上

② 「全国木材チップ工業連合会」、「伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議」も計上